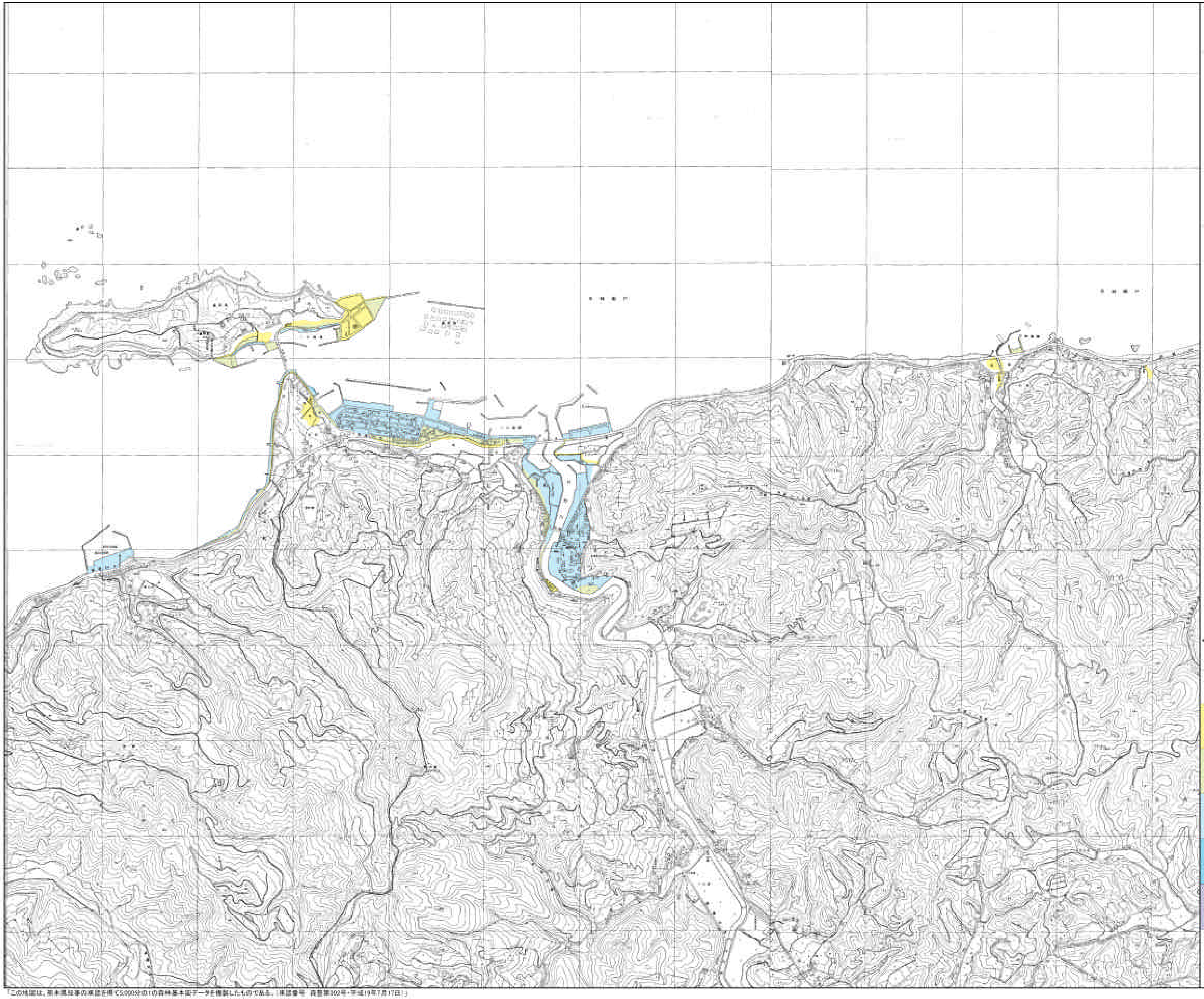


高潮浸水想定区域図（旧五和町）2/2

1．説明文

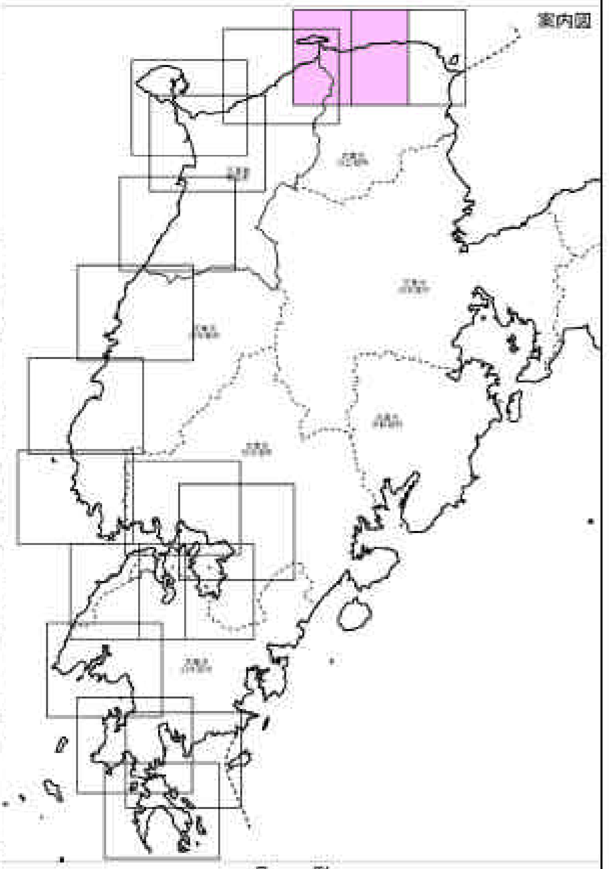
（1）この図は、天草西沿岸（苓北町・天草市）について、熊本県下沿岸域を中心とした過去の気象観測資料に基づいた数値シミュレーションによる「想定される最大規模の台風により起こされる高潮、高波」により、想定される浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深その他を示したものです。

（2）この浸水想定区域等は、天草西沿岸（苓北町・天草市）における作成時点での海岸保全施設及び河川堤防の整備状況等を勘案して、想定最大の高潮、高波により氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。

（3）なお、このシミュレーションの実施に当たっては、河川からの洪水の氾濫、想定を超える高潮、高波による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2．基本事項等

（1）作成主体　熊本県河川課
（2）作成年月日　平成20年1月
（3）対象となる海岸　天草市・苓北町沿岸
（4）作成の前提となる高潮、高波
最高潮位はそれぞれの海岸で、朔望平均満潮位に想定される最大潮位偏差を足し合わせた高さとし、最大波高は、最大潮位の発生と同時に発生するとしています。
（5）関係市町村　天草市、苓北町
（6）その他計算条件等
護岸及び河川堤防の破堤による氾濫は考慮していません。



凡　例

浸水した場合に
想定される水深（ランク別）及び浸水の目安

🟨	0.5m未満の区域	0.5mは大人の膝まで浸水する高さ。 水深50cmは大人の膝よりも浅い深さ、流速0.5m/s程度までなら歩行可能。 普通自動車は、エンジンルームへの浸水が想定される。
🟩	0.5m～1.0m未満の区域	1.0mは大人の腰まで浸水する高さ。 流速や波高にもよるが、障害物や漂流物に足を取られるなど、 伝い歩きをしなければ、大人でも避難の危険が高くなる。 子供にとっては泳ぐような深さであり、 一般に、子供やお年寄りなど、災害弱者の自力避難は困難である。
🟦	1.0m～2.0m未満の区域	2.0mは1階軒下まで浸水する高さ。 様々な障害物も流されてくることもあり、避難の危険が高くなる。 水位が急激に上昇する場合、自動車は浮力により流される危険性がある。 自動車は浮水に浮いて漂流する。ボートなどを利用した避難も、 障害物や流速、波高によっては危険。
🟦	2.0m～5.0m未満の区域	2階の軒下まで浸水する高さ。 水深2.0mは、一般に大人でも足が届かない深さ。 流速や波高にもよるが、自力での移動も困難であり、 流されてしまう危険性が極めて高い。 ボートなどを利用した避難・救助活動が必要であるが、 障害物や流速、波高によっては危険であり、 救助が困難な場合もある。
🟪	5.0m以上の区域	

N

1：10,000

0　100　200　400　600　800　1000m

「この地図は、熊本県知事の承認を得て5,000分の1の森林基本図データを複製したものである。（承認番号　森整第302号・平成19年7月17日）」